

私は
角虫
手
と
出会
った

2月1日、

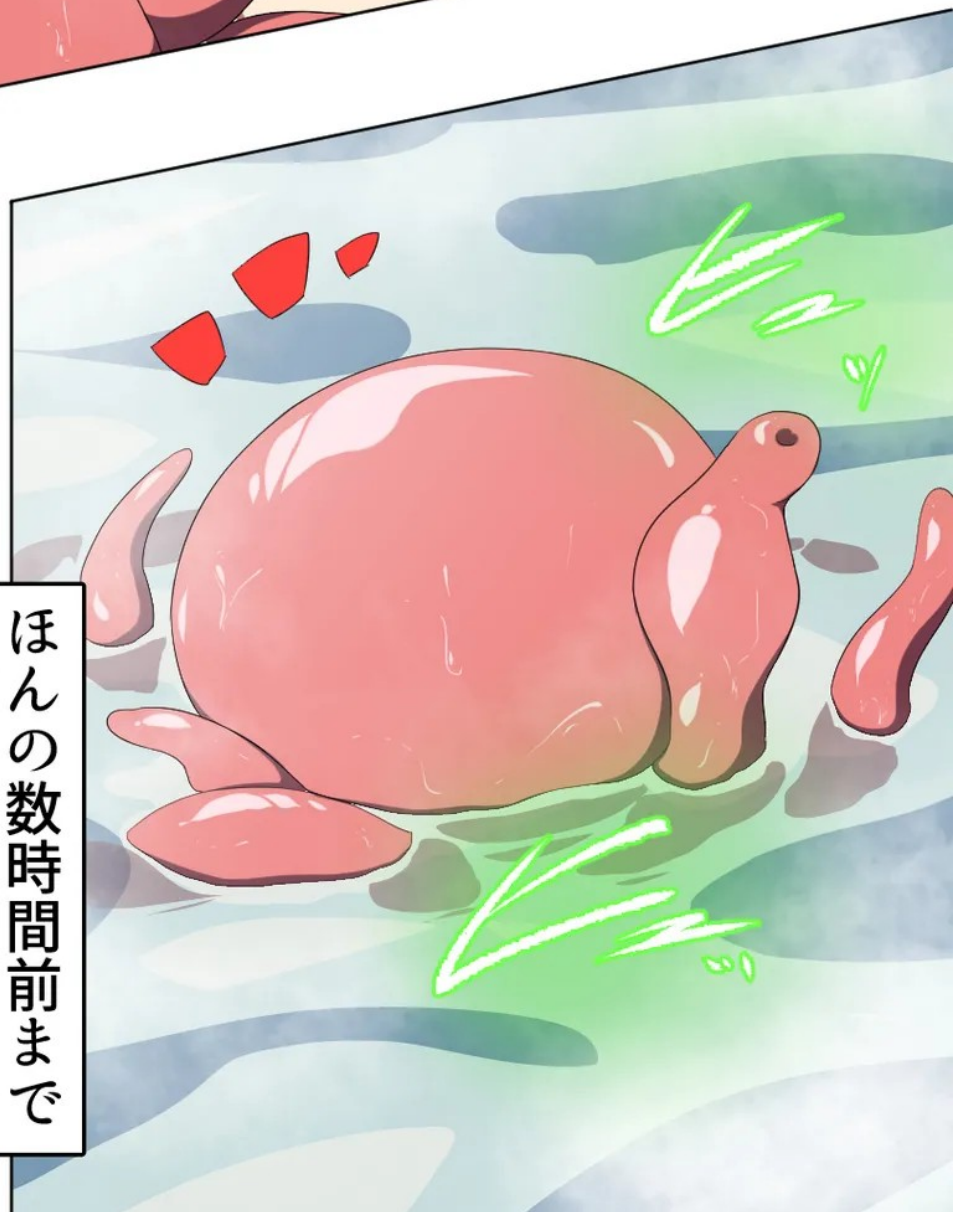
R-18
本文
24P

これは奇跡のような
偶然の出会いが
繋いだ再生の物語





ほんの数時間前まで
私はひとりだった



ひとり
森を歩いて
いた理由は……

……

……明確な
目的地はなく
目的だけがあった

私は向き合
うのが嫌にな
ったんだ
たかさんの
ことと

だから逃げ
た

やっと全部
終わるんだ
そう思うと
足取りは軽
くなる

そうだ終
わるんだ
やっと全
部終わる
そう思っ
ていた

でも足を
止めたの
は

何所へも
逃げる元
気のなさ
そうなの

きみが
いたから

きみも
ひとりぼ
っちだっ
たから

私は急いで家に帰って
シンクにこの子を置き
水をあげた

とっても喜んでい
るような気がした

汗だくになりながらも
走って帰ってよかった



私の名前は

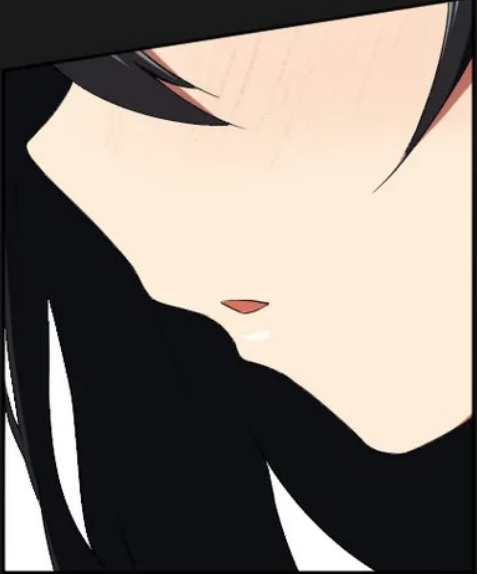
りほ

きみは？



……

なんてね



一緒に入る？お風呂



水を入れた桶から
きみはするつと
浴槽に滑り込んで
今に至る



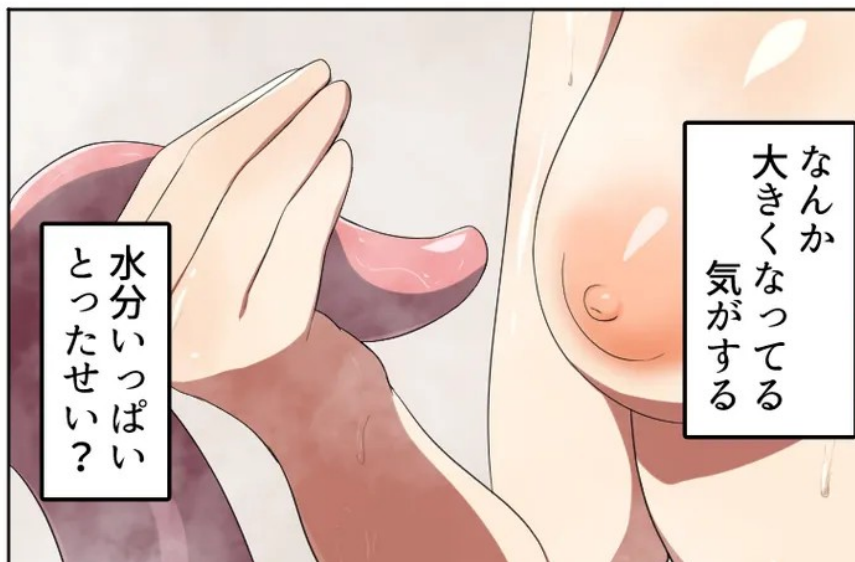


久しぶりかな

一人じゃない浴槽は



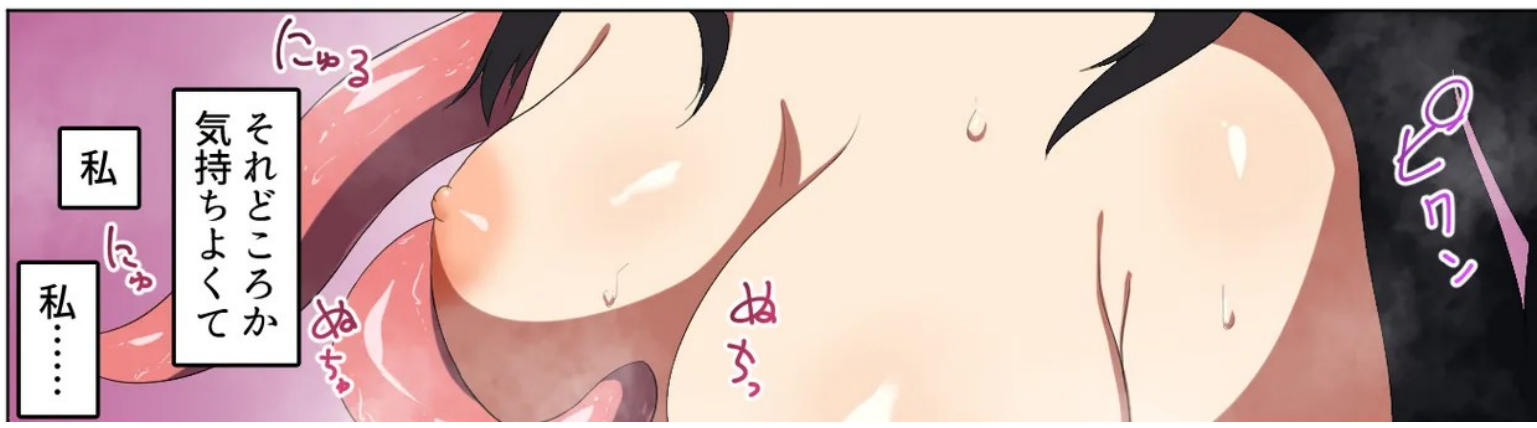
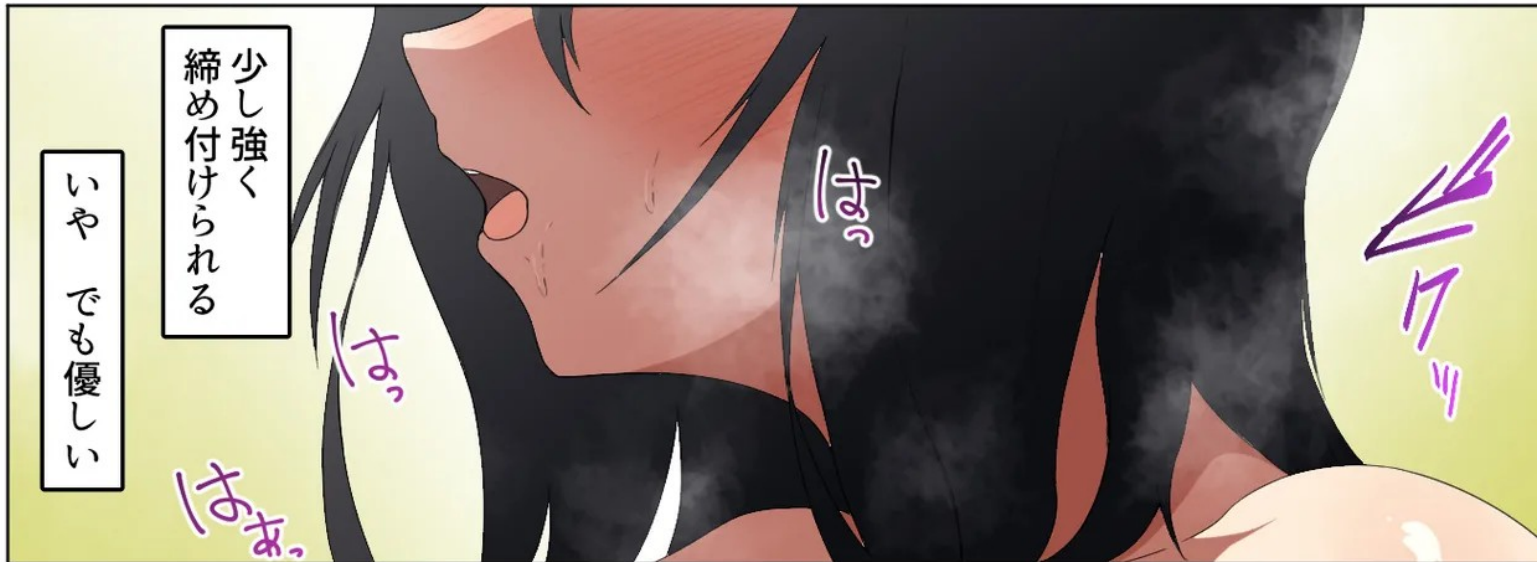
私体洗うから
ちよつと出るね



なんか
大きくなってる
気がする

水分いっぱい
とったせい？











だめ

だめ

だめだよっ

こんなこと

いっゅちゅ

くちゅ

いっゅちゅ



ぼーっとする

それに体中火照ってる

このまま
溶けちゃいそう
なくらい



それもいい
それでもいい

いつも嫌なこと
ばかり思い出して

毎日朝を迎える
ことがこわくて

自分や他人が傷を負う
ことに怯えながら
生きるくらいなら

誰からも必要と
されていない
体も心も名前も全部



全部

全部

ぜんぶ

ぜんぶ……

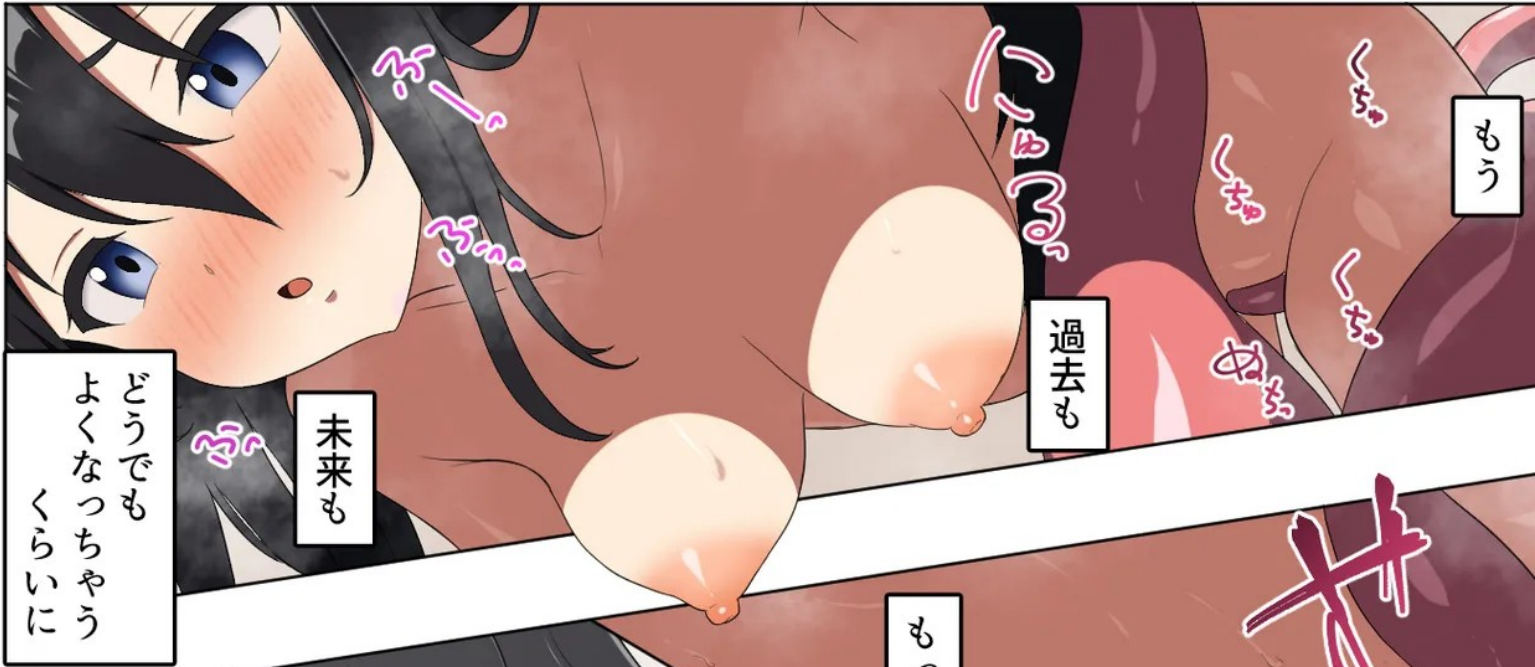
いっそのまま……

……

いいよ

きみが
ほしいなら

私をあげる



どうでも
よくなっちゃう
くらいに

未来も

過去も

もう



もつと私を

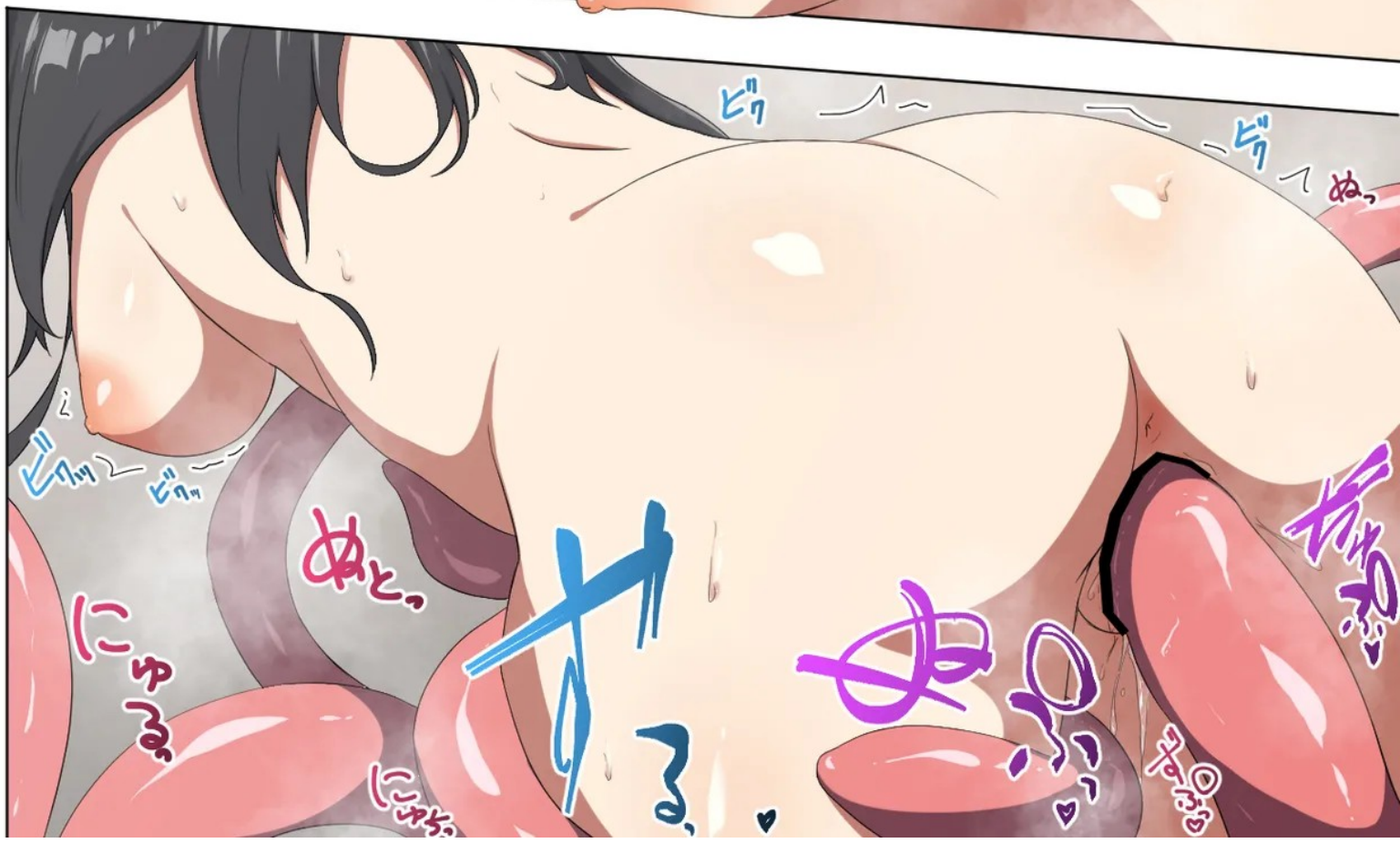
もつと

めちゃくちゃにして

いばな

ぬち

いばな



ここんなにぐちゅぐちゅになってるの

丸見えで恥ずかしいけど

どきどきする

あっ

突き上げられたとこ

そこっ♡

ぬちゅ
ぬちゅ
ぐちゅ



もっともっとして♡

おおお

ぬちゅ
ぬちゅ





すごく
気持ち
よかったよ

はあ
はあ

はあ

はあ

はあ



……!



ねえそれって

